

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
合同会社LiLi ハーモニー		令和 7 年 3 月 30 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5	0	保護者・本人の希望により添っているプリントや体験等の教材	教材・教具を増やして利用者の実態に合わせて準備する
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	訪問支援員の増やすこと	今後増やしていく
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	1	支援前後の打ち合わせの場を持っている	訪問支援員全員で支援体制と業務やPDCAを確認する
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	モニタリング等で評価〈変更〉実施 適宜相談を行い業務改善に務めている	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		従業員全員での意見の共有と連携
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		今後取り組む
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	毎月所内でK-ABCの研修会を実施	専門性向上のためのさらなる研修の実施
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	保護者が希望する利用者にK-ABCアセスメントを活用した支援も実施	今後もフォーマル・インフォーマルのアセスメントを実施
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	児発管と訪問支援員が協力して支援計画を作成している	こどもの意思を尊重した支援計画を作成する
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0		訪問先の個別支援計画とすりあわせながら支援する
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	丁寧に支援	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	経験豊富な職員よりアドバイスを受けることが可能	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		ガイドラインに従業者で共通確認して支援計画に反映する
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		計画の内容を確認しながら支援と振り返りを継続して記録する
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	支援するポイントの確認 HUGのシステムを利用して確認	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0		これまで同様記録を充実させる

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	支援者の支援の仕方を尊重してよい支援のしかたについては共感して支援者が自信を持って利用者の支援にあたるように気遣っている	訪問先に必要とされる支援（直接・間接）の実施
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0	丁寧な記録を作成している	記録のしかたの工夫（様式等）
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		定期的モニタリングの実施と見直しの推進
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	会議に参加し情報の共有をおこなっている。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	訪問先と連携した支援体制は出来ている	医療との連携を図る
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	小学校入学の対象児なし 中学から高校への入学児の情報共有と相互理解を図った	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5	0	外部研修会への参加を奨励し、参加させている	
	24	（自立支援）協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5	0	そのような会議の情報が入ってこない	情報を収集して参加に心がける
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	共通理解に努めている	家族支援を充実させる
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	必要な家族には、ペアトレの実施や家族の参加できる研修を案内している	研修会の情報を入手し発信する
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に説明	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0	最初の訪問で目的等をチラシを活用して丁寧に説明	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	アセスメントの際に丁寧に聞き取っている	こどもの意思を尊重した支援計画を作成する
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0		訪問支援計画の丁寧な説明の実施
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0	適切に対応することを心がけている	家族支援の充実を図る
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	保護者会は開催できていない	今後開催を予定
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	適切に対応することを心がけている	家族支援の充実を図る
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0		HPやSNSの利用促進

	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	十分に留意した支援を行っている	SNSにての情報発信の際の個人情報の取り扱いについて研修を行い周知する
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		丁寧な情報伝達に努めることを周知する
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0	コーディネーターや担任、校長先生・教頭先生の相談に応じて必要な助言を行っている	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0	コーディネーターや担任、校長先生・教頭先生との話し合いを実施	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0		毎回の訪問後に報告することに努める
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		十分か注意を払うことを周知徹底する
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0	どの訪問支援員も教職経験豊富のため専門的な助言ができています	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	訪問先との確認済み	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1		安全計画があるので確認が必要
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	携帯活用の確認	ヒヤリハットが起こった際の訪問先との連携を図る
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		虐待防止のための研修会の充実
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	契約時に説明	必要な保護者への説明と支援計画への記載を行う